

医療関係機関等の協力を得て、予防医学の拡充及び経済的支援を要する児童・生徒に対する医療費の無償化を実施するとともに、段階的に対象の拡大を行うことを求める決議

予防医学の拡充と啓発は、感染症の減少など医療経済効果につながるということが明らかとなっている。そこで、健康で元気な子どもを育む地域社会を構築するため、予防接種等の予防医学の拡充を行うことを求める。

また、地域経済の低迷等により世帯間の経済格差が生じ、子どもを持つ世帯を取り巻く環境が厳しくなっている状況下で、医療費の無償化は経済格差是正の観点から手当てが必要となってきた。そのため、医療関係機関等の協力を得て、経済的支援を要する児童・生徒に対して医療費の無償化を実施することを求める。

なお、実施にあたり、医師会、大学の医局等の協力体制の構築、小児救急センター、市民病院、地域の診療施設の医師等の負担がさらに増えないよう医療機関の適正な利用を市民に周知すること。

さらに、中津の子ども達の健やかな育ちを育むため、中津市民病院、小児救急センターの安定的な運営体制を確保した上で、市の財政状況を踏まえて段階的に対象の拡大を行うこと。

以上、決議する。

平成29年12月19日

大分県中津市議会